

2021年10月30日
Vol.117



みんな

題字 谷川俊太郎さん 

体制新たに、ともに。

せんだい・みやぎNPOセンターは11月1日に24歳となります。会員皆様のご協力はもちろん、今年6月末日をもって退任された土佐昭一郎さんが当センターの組織基盤を立て直してくださったからこそ、継続できました。皆さん、ありがとうございます。

さて、定款変更の認証が8月6日におり、その後9月17日の理事会において副代表理事の選任を行いました。新たに副代表理事として、高橋由佳さん、原亮さんに役割を担っていただき、これからの“せ・み”をともにつくっていきます。「市民社会の実現を諦めない」ため、皆さんの知恵や力が必要になります。今後ともご協力いただければ幸いです。

【理事・監事】（敬称略）

代表理事 渡邊一馬

副代表理事 高橋由佳 原亮

常務理事・事務局長 青木ユカリ

理事 石井山竜平 大滝 精一 大橋雄介

斎藤和人 福井大輔

監事 沼倉雅枝 長谷川公一 茂木宏友

元代表理事の土佐昭一郎さんから退任にあたり一言いただきました。

5年半に渡り皆さまとともに理事として活動できたことに感謝の気持ちで一杯です。誠にありがとうございました。今後もミヤギユースセンターを中心に市民活動を続けて参ります。お目にかかる機会も多いと思いますので、これからもよろしくお願い申し上げます。せんだい・みやぎNPOセンターのご発展をご祈念申し上げます。

副代表理事から一言



原 亮

エイチタス株式会社

代表取締役社長

このたび副代表理事に選任されました。近年、社会課題への向き合い方も多様化し、市民活動が担ってきた領域で起業を選ぶ人が増えてきました。すべての人が恩恵を受けるべきデジタル化も、市民活動の新しい形を示すことでしょう。いまの時代に必要とされる中間支援とは何か。皆さんとともに考え、実践したいと思います。



高橋 由佳

認定特定非営利活動法人

Switch 理事長

震災から10年が経過していく中、私たちは、コロナ禍や、国内での様々な自然災害などを経験してきました。そして、次の10年を考えたときNPOとしてのありかたを再考するステージにあるのではないかと思います。複雑困難な社会課題が山積しているいまだからこそ、せんだい・みやぎNPOセンターとして、中間支援の立場から共創する社会を皆さまとともに目指して参りたいと考えております。そして、私自身も学びの機会を皆さまからいただければ幸いです。

イベント開催報告①

●多賀城市民活動サポートセンター 9/25「TSR会議2021」

多賀城市民活動サポートセンター（通称たがさぼ）の今年度の連携による課題解決を進める事業では、防災について3回シリーズの企画を行います。

第1回は「Tagajo Sustainable Relationship2021～多賀城から、持続可能な関係性を探る会議～」をオンラインで9月25日に開催。テーマは「防災とインクルーシブなまちを考える」。NPO、企業、行政など71名が参加しました。

基調講演は、J.F.モリス先生（東北大学災害科学国際研究所特任教授・宮城学院女子大学名誉教授）に「転勤族とはマイノリティか」をテーマにお話いただきました。

その後、障害者、転勤族、LGBT、外国人など多賀城で活動するゲストや多賀城高等学校災害科学科の生徒とともに、防災についてトーク。インクルーシブなまちとはどのようなまちかを考えることで、新

たな視点や気づきがありました。

第2回は、過去に氾濫したことがある川周辺を防災視点で歩き、マリンスポーツであるSUP（サップ）体験を通して川に親しみながら水辺の防災についての理解も深める「水辺の防災SUP体験&ミニ防災まちあるき」（10月31日）。第3回は、第1回で得た視点や気づきと第2回で経験して考えたことなどを地域に暮らす皆さまと共有する「多賀城みんなの防災ワークショップ」（11月6日）へと続きます。



オンラインでの1コマ

イベント開催報告②

●仙台市市民活動サポートセンター 10/9「ローカルメディアコンパスを体験しよう」

去る10月9日、仙台市市民活動サポートセンター（通称サポセン）主催の講座「ローカルメディアコンパスを体験しよう」を開催しました。ローカルメディアコンパスとは、横浜に拠点を置くNPO法人森ノオトが開発したカードゲーム型ワークショップツールです。



▲ローカルメディアコンパスの対面でのワークショップは、仙台が初開催でした（写真左が講師の北原さん）。

講座では、カードに記載されている情報発信の現場で起きた「失敗談」や「経験談」をもとに、参加者がそれぞれの経験や意見を話し合い、情報を発信する際の自分指針（コンパス）について考えました。参加したのは13人。市民ライターや地域メディアに関わっている人、市民活動団体の広報担当者、これから情報発信をしたいと考えている人などです。前半は森ノオト理事長の北原まどかさんより、カードが生まれた経緯をお話いただき、後半はワークショップを体験。参加者からは「相手にどう伝わるか考えることの大切さを学べた」「自分の関わっているメディアや、ライター活動に活かしていきたい」などの声がありました。

今後の予定として、情報発信の困りごとに役立ててもらうための小規模の体験会を開催します。

■ローカルメディアコンパスをちょっと体験

11月20日 18:30～20:00

サポセン1F マチノワひろば

申込み不要・参加無料・入退場自由

発行 特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター

住所 〒980-0803 仙台市青葉区国分町1-8-10 大和ビル4階

TEL: 022-264-1281

FAX: 022-264-1209

E-mail: minmin@minmin.org

HP: <https://minmin.org/>



HPはこちら